赤いライザー戦士&ロボ
大図鑑

By NM12





ガドレッド

ガドレンジャー

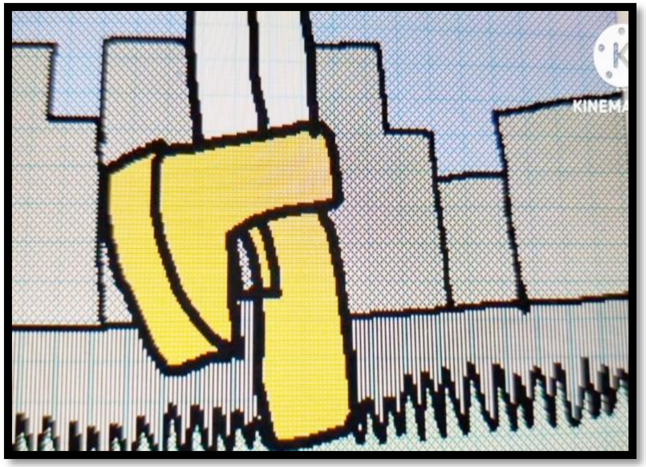


・「ライザーの丘」を築き上げた原初の赤いライザー戦士である。皆から絶大に尊敬されて「ライザーの父」とも呼ばれている。

・研ぎ澄まされた剣術と格闘能力で数々の脅威種族と戦って全て勝利を収めた。

・当初はまだ光線技や超能力を持っていなかったが、戦いに身を投じるうちに身についた。

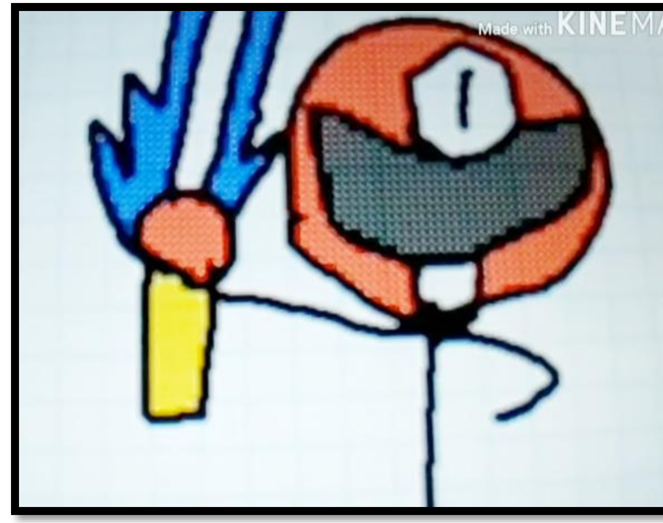
牙斬刀



・「ガドレンジャー」の
面々が持つ専用と伝統の剣。

より高い斬撃力を持ち、
自身の光線技を組み合わせて
発動させることもできる。

破乱大斬刀

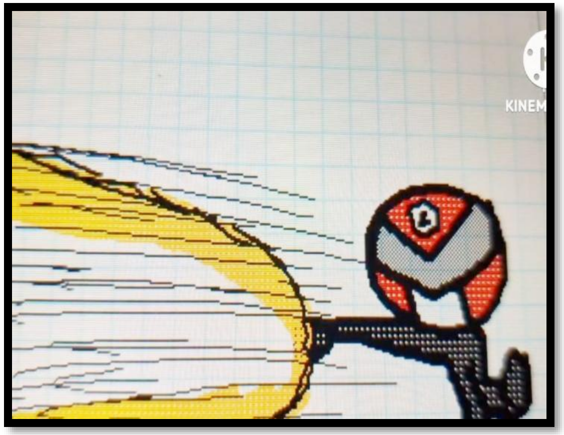


・「ガドレッド」でしか使えないとされている、牙斬刀が
超進化した大剣である。

月さえも一刀両断するほどの
斬撃力を持ち、さらには光剣技
を隠し持っている…

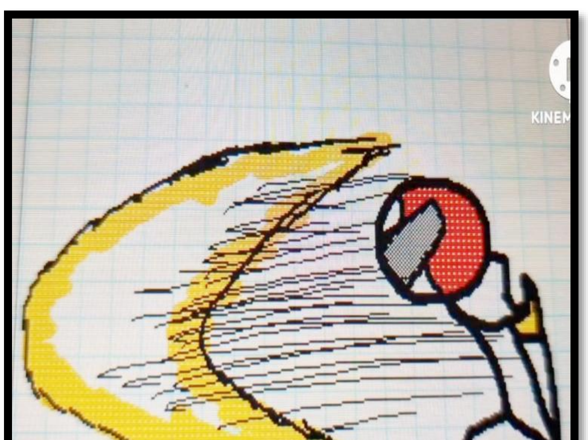
ガドレッドの光線技

牙破光撃拳



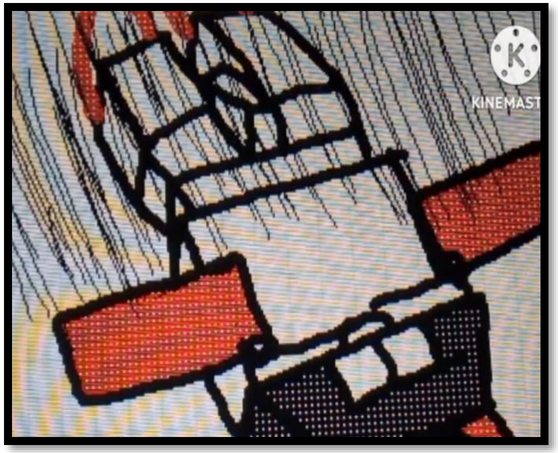
・パンチに動作で
両腕でも撃ち放つ
高威力の破壊光線。

牙斬光閃刃



・牙斬刀から撃ち放た
れるより高い斬撃力と
破壊力をもたらす光輪。

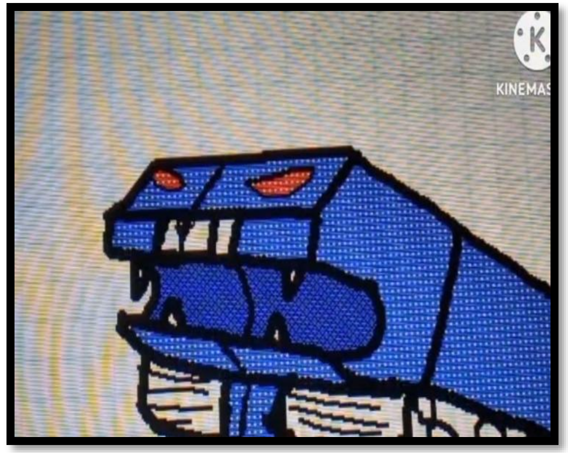
アカクワ



「ガドレッド」が
乗る鍬形に似た
「鉄機獣」である。

ガドレンオーの
頭部・胴体となる

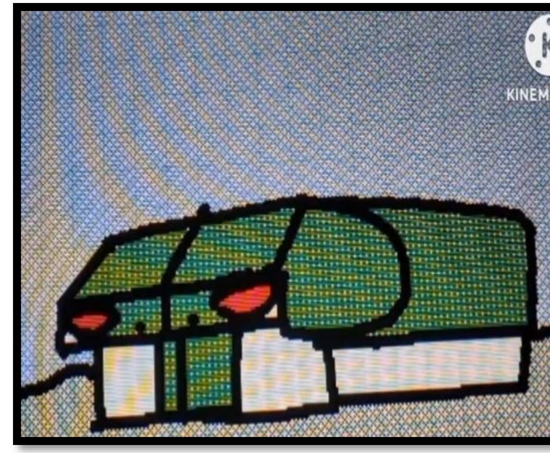
セイロウ



「ガドブルー」が
乗る狼と戦車に
似た「鉄機獣」。

ガドレンオーの
両腕部となる

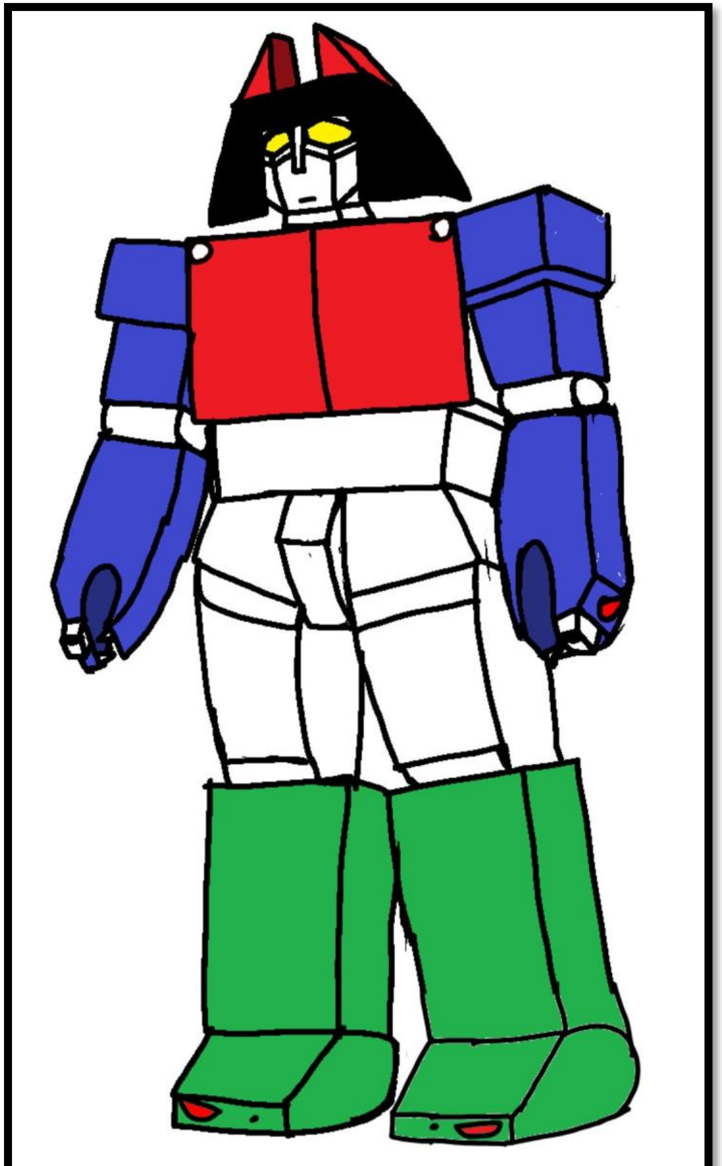
ミドガメ



「ガドグリーン」
が乗る亀に似た
「鉄機獣」である。
水中と陸上での
活動ができる。

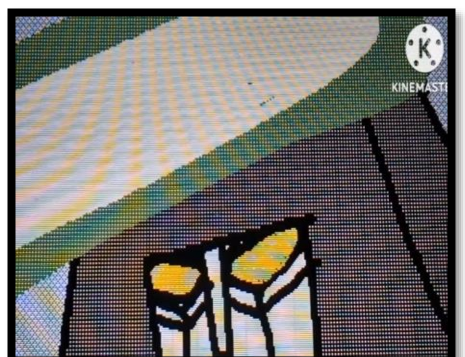
ガドレンオーの
脚部となる

ガドレンオー



・「ガドレンジャー」が作り上げた巨大像人（ロボット）で頭胴体部・腕・足を構成する3体の「銅獣」が合体して完成する。つよい防御力と打撃攻撃・剣術を得意とする。

高さ:40m
重量:260t



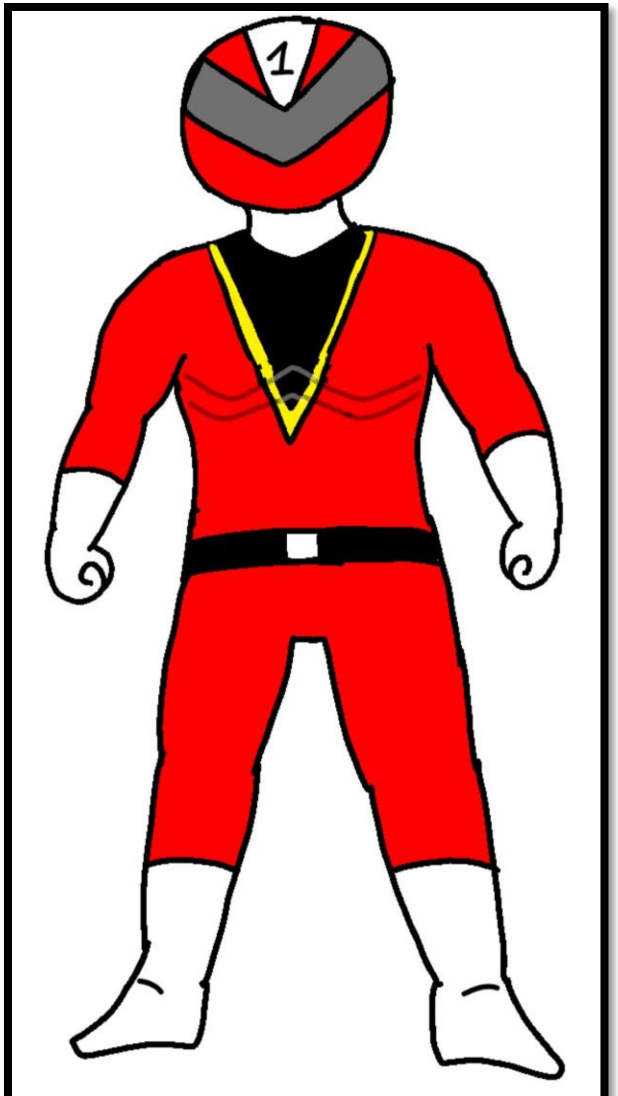
↑頭部にある赤い角から敵を爆破させずに消滅させる光線を撃つ。



↑両腕部から月をも破壊する光線を撃ち出すことが可能。

ガーレッド

ガーレンジャー

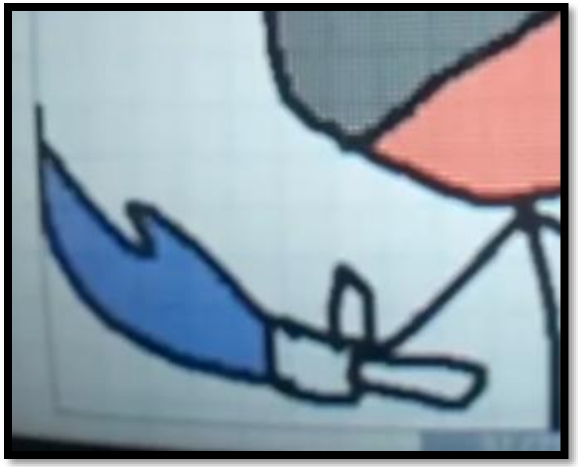


・「ライザーの丘」で誕生した第２の赤いライザー戦士。

・ガドレンジャーと共には行動せず、自身で宇宙まで星をさがして飛び立ち、第2のライザーの丘を作りあげた。

・しかし途中でつけ狙う脅威種族を自前の荒々しい剣術と格闘で次々と退けていった。

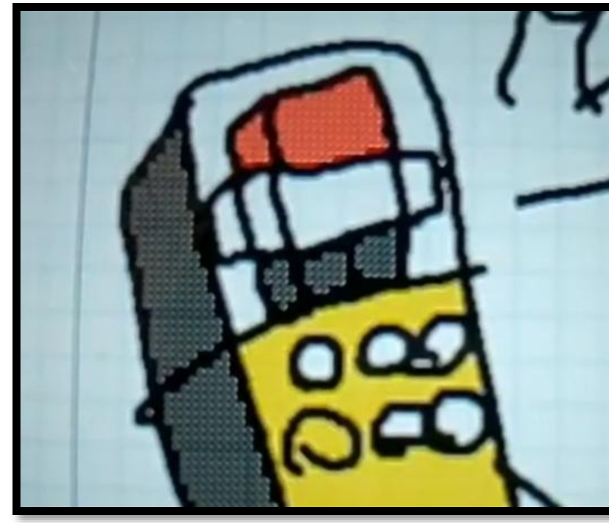
ガーザンバー



・「ガーレンジャー」の
面々が持つ専用と伝統の剣。

・軽く振るだけでもダイヤモンド並みの硬質物を一瞬で斬るほどの斬撃力をもつ。

ライザーホン



・「ガーレンジャー」が持つ専用の携帯通信器である。それぞれに持つマシンを遠隔で呼び出せる。

・上部に「ライザードール」をつけることによって様々なライザー戦士に変化できる。

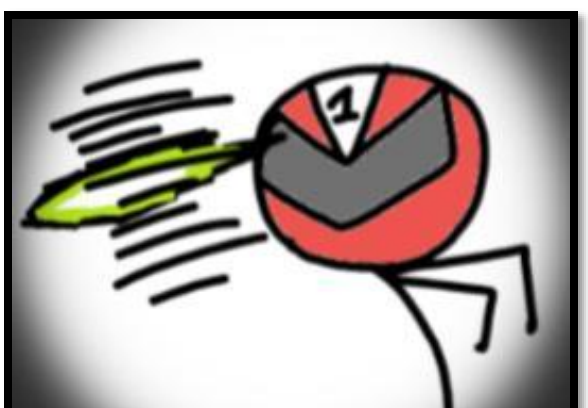
ガーレッドの光線技・超能力

テレキザンバー



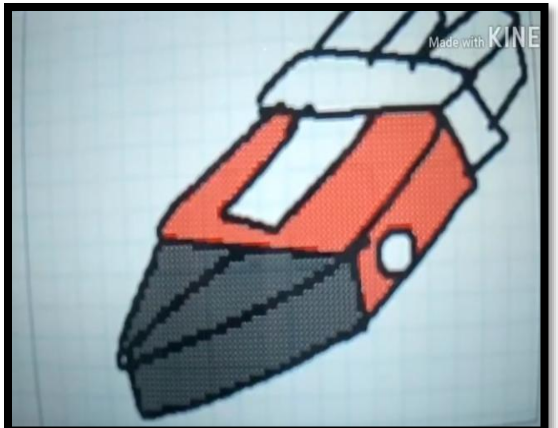
・超念力でガーザンバーを自由自在に操り、ザンバーを光斬輪とする。

ナンバーム光線



・額から撃ち出される破壊光線。貫通タイプの2種類がある。

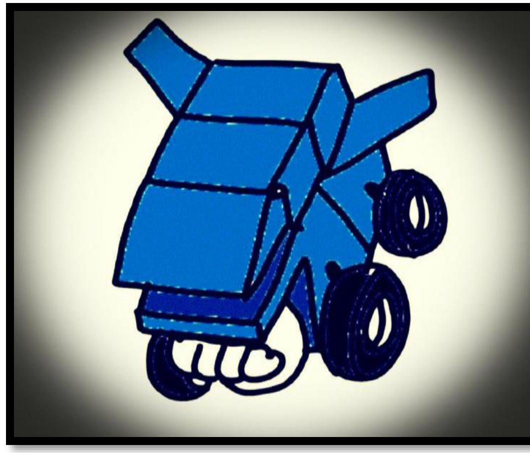
ガーレンホーク



「ガーレッド」たちが乗り込む巨大開拓船。

ガーレンオーの頭部・胴体となる。

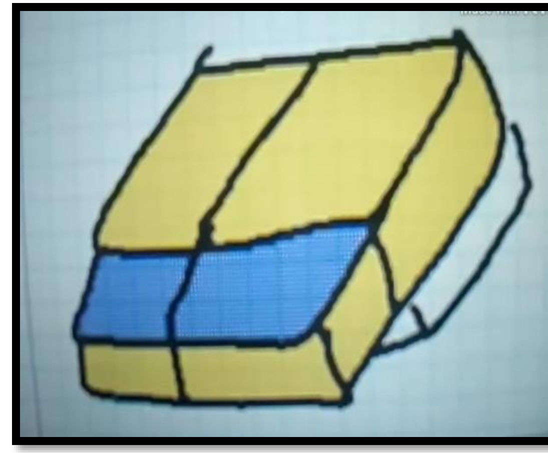
ガーブルロス



「ガーブルー」が乗り込むジェット車両が一緒になっているマシン。

ガーレンオーの両腕部となる。

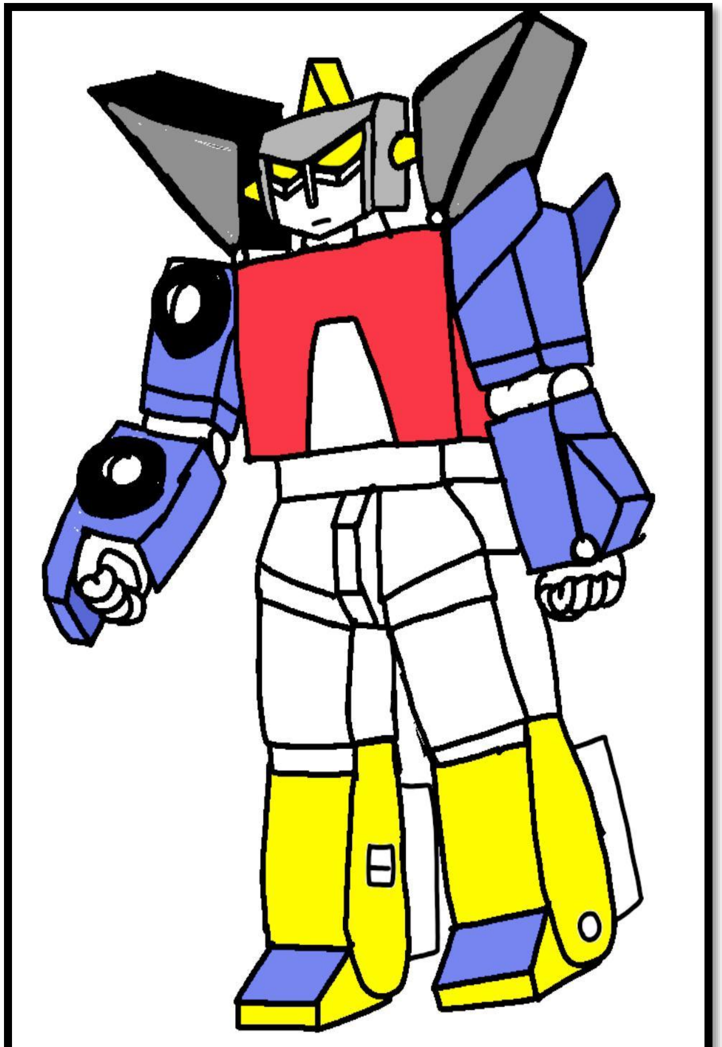
ガータトル



「ガーイエロー」が乗る水地
両用マシン。

ガーレンオーの脚部となる。

ガーレンオー



・「ガーレンジャー」が乗り込む胴体部・腕・足となるマシンが合体して完成する巨大ロボ。俊敏さと打撃戦闘を得意とする。

高さ:40m
重量:280t



↑史上最大の丈夫さを誇り、必殺の斬撃力も随一である。

デンレッド



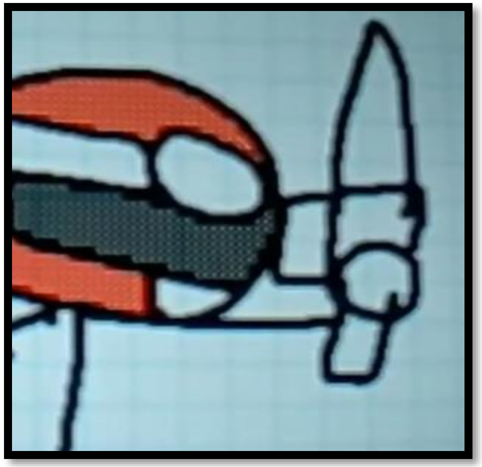
デンソウジャー

・「ガドレンジャー」
の剣術と戦闘能力。そして
「ガーレンジャー」の技術力を
受け継がれた雷の力を持つ
赤いライザー戦士である。

・雷撃をまとった格闘能力
で迫りくる脅威種族と戦って
倒していった。

・「ライザーの丘」の警備防衛
隊の隊長として後世のライザー
戦士達の戦術の教科書的
存在となった。

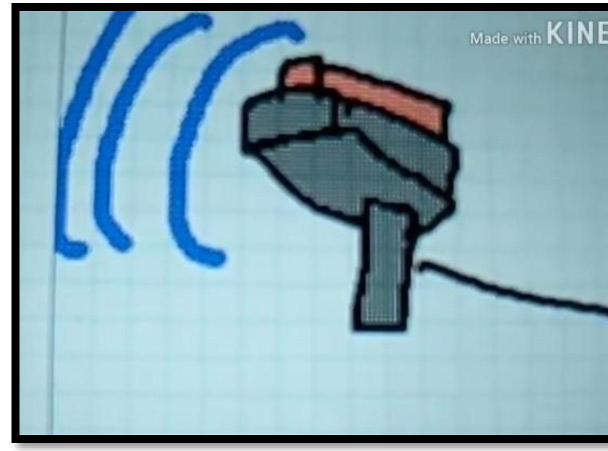
デンソウド



・「デンソウジャー」の面々が持つ専用と伝統の剣であり、自身のエネルギーを直結させて電撃をまとった
斬撃を繰り出せる。

銃にも変化でき破壊力の高い光弾を撃ち出すことができる。

デンソウキ



・「デンソウジャー」の面々が持つ携帯通信器で、遠隔操作でそれぞれのマシンを
呼び出せることができる。

デンレッド光線技・超能力

デンリウムアタック



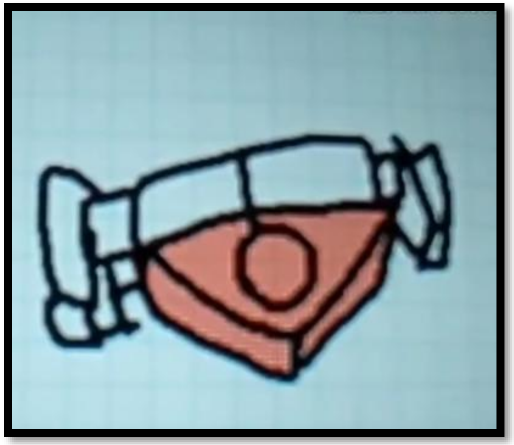
・自身のエネルギーを
両腕から撃ち出せる
電破光線。

ナンバーム光線



・自身の電破光線の輪を
両手から生成させて
ヨーヨーのように操る。

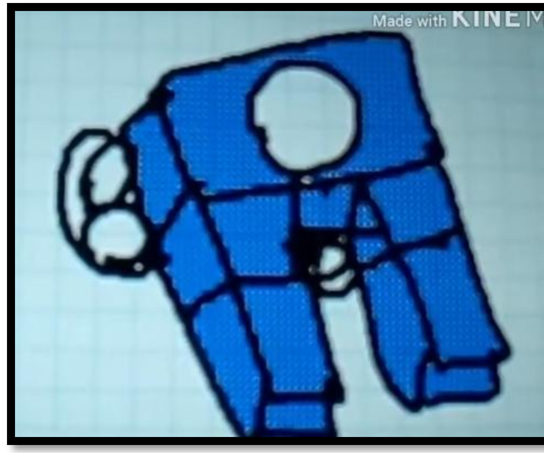
デンイーグル



「デンレッド」が
乗る高速ジェット。

デンリュウジンの
頭部になる。

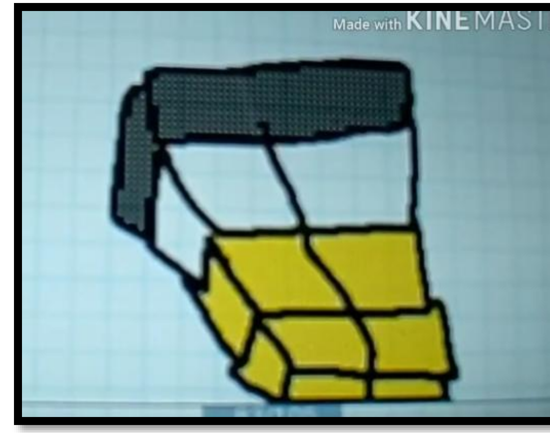
デンファロー



「デンブルー」が
乗る戦車。

デンリュウジンの
胴体になる。

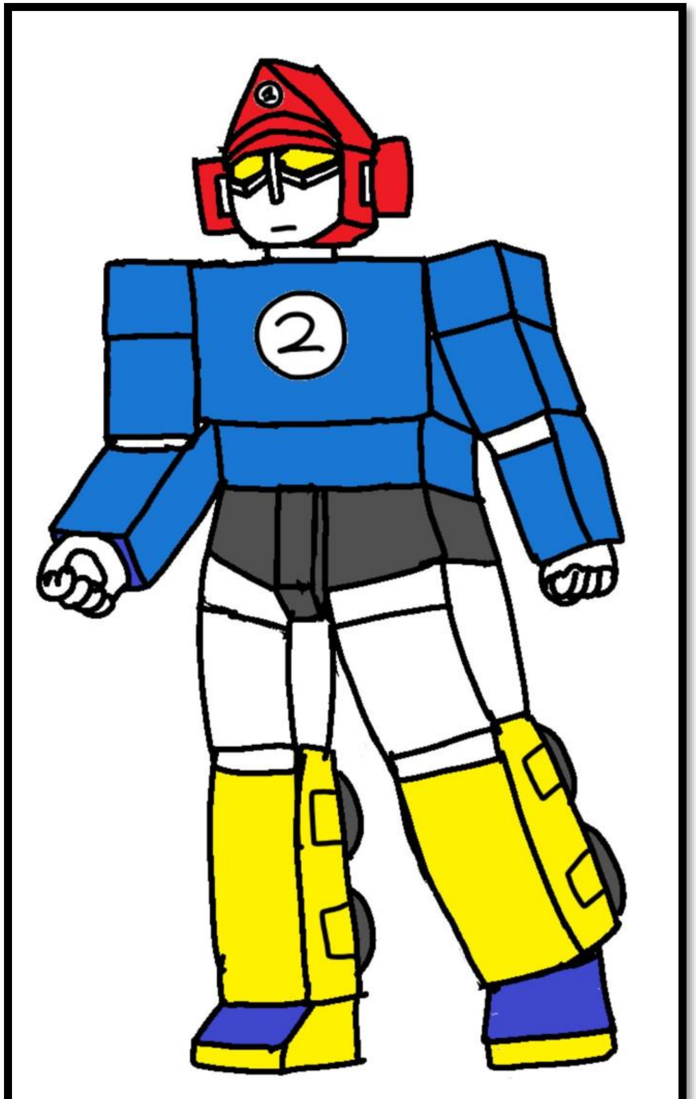
デンスネク



「デンイエロー」
の乗るホバー車両。

デンリュウジンの
脚部になる。

デンリュウジン



・「デンソウジャー」が乗り込む頭・胴体部・足となるマシンが合体して完成する巨大ロボ。より俊敏で素早い機動力を誇る。

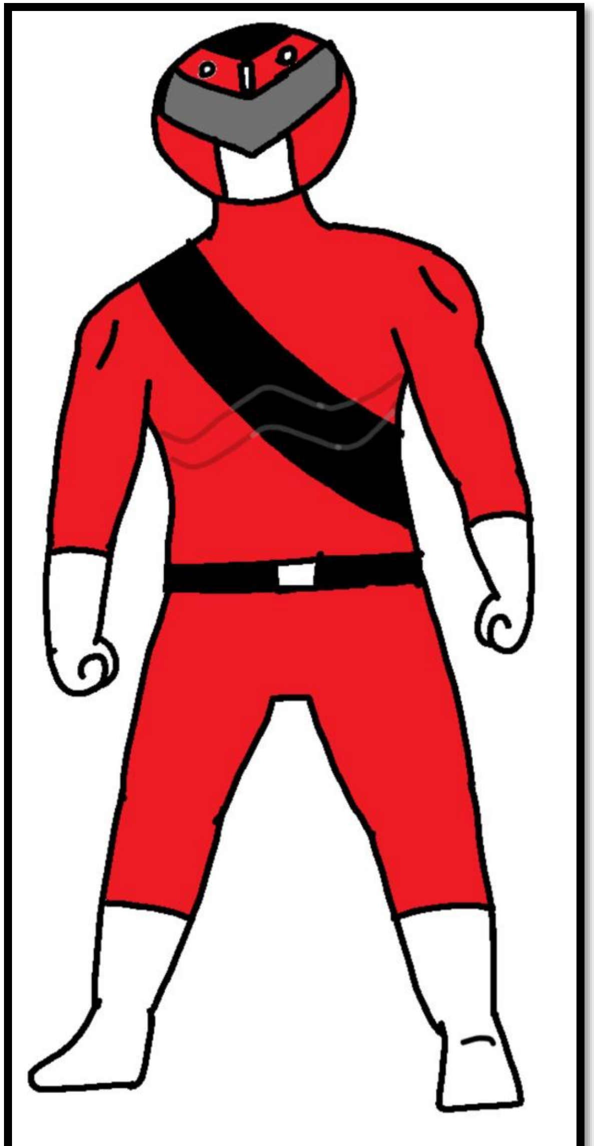
高さ:40m
重量:220t



↑丈夫さでも
高い強度を誇る

ゴールレッド

ゴールレンジャー

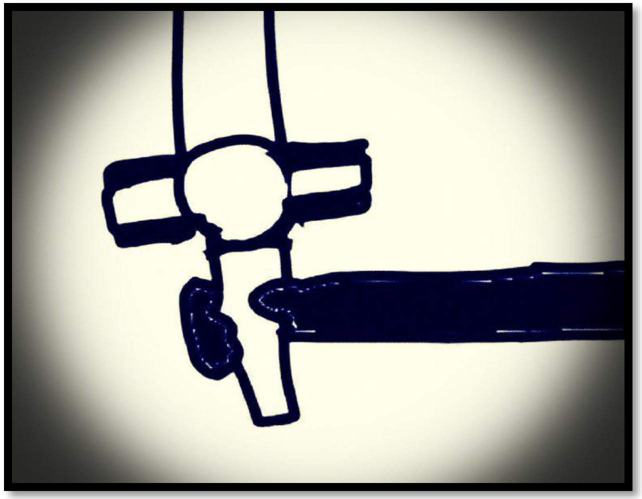


・頭部が人間の乗る車に似ている新時代を飾る赤いライザー戦士。

・光さえも超える速さをもち、様々な武器を用いた戦法や格闘などを得意とし、脅威種族と戦った

・過去に「ガドレンジャー」との共闘もあってのことかライザー勲章ものとして全てライザー戦士から賞賛と尊敬をされている。

ゴールソード



・「ゴールレンジャー」が持つ専用と伝統の剣であるが、初めて2種類が存在する。

・多く使われたのはこの2つ目のバージョンである。

ゴールバズーカ

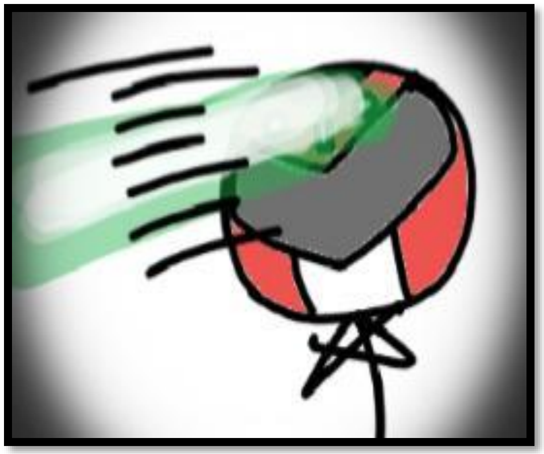


・「ゴールレッド」のもつ必殺バズーカ砲である。

・歴代のライザー戦士の光線技に匹敵する破壊力を持つビームを撃ち放つ。

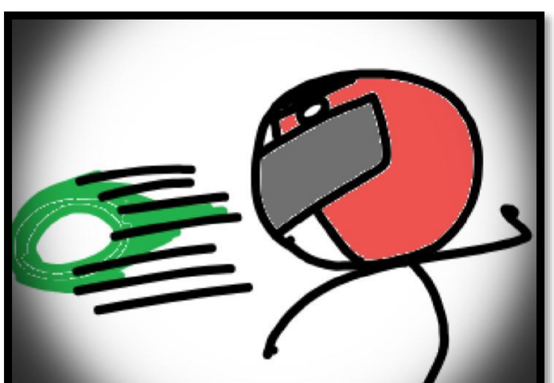
ゴールレッドの光線技・超能力

ライトゴール光線



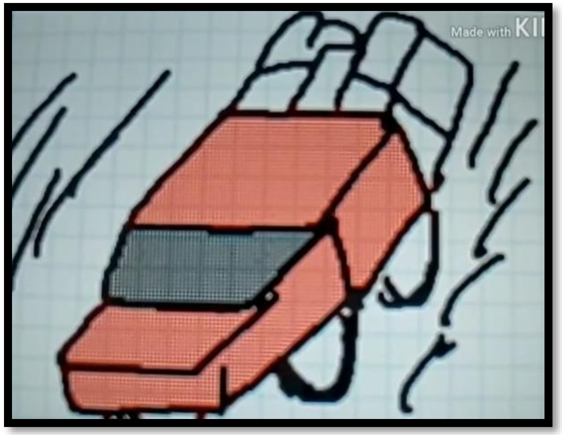
・頭部にある「ライトアイ」と呼ばれる箇所から放たれる光線。

ゴールリング光弾



・手からタイヤ状の光弾を生成して投げ飛ばす。

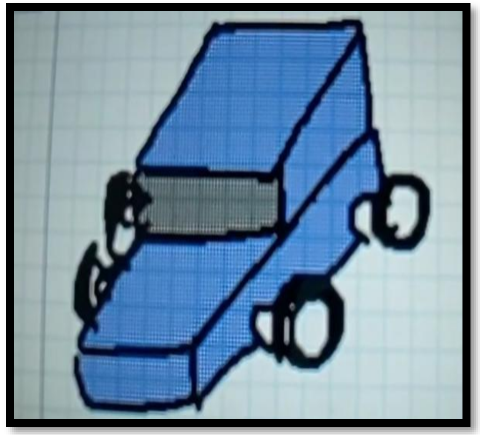
ゴールボーシン



「ゴールレッド」
が乗る大型車両。

ゴールダイオーの
頭部・胴体になる。

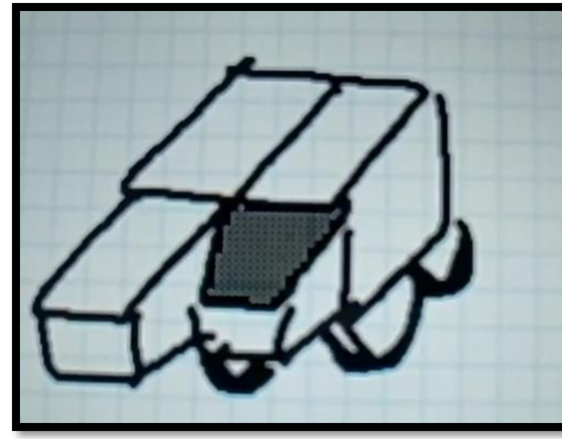
ゴールスマート



「ゴールブルー」
が乗る高速車両。

ゴールダイオーの
両腕部になる。

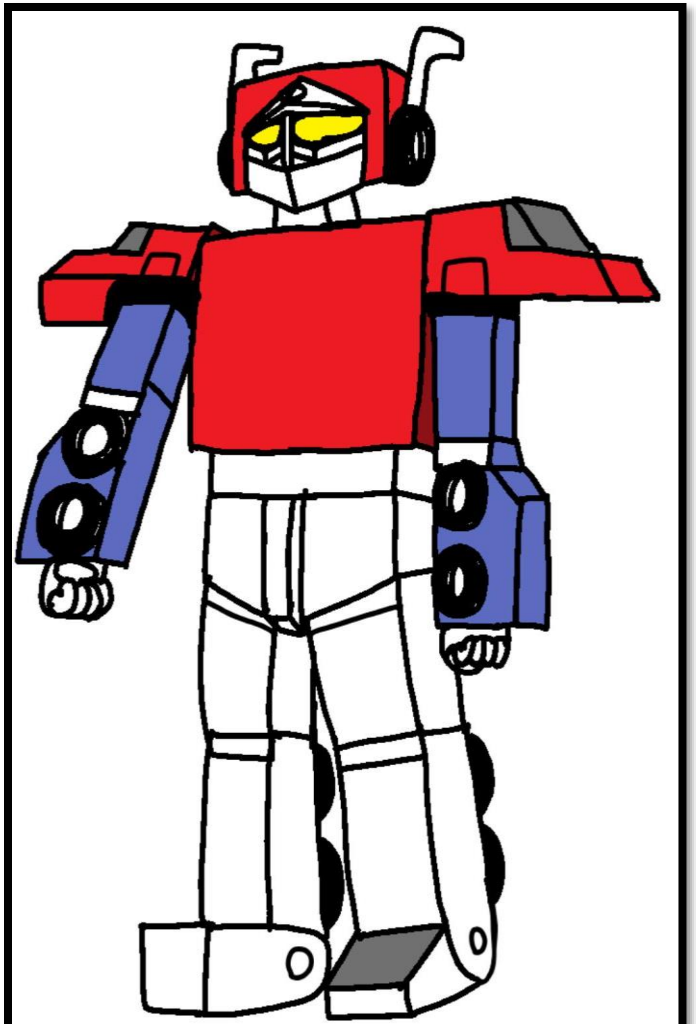
ゴールアタッカー



「ゴーホワイト」
が乗る砲撃車両。

ゴールダイオーの
脚部になる。

ゴールダイオー



・「ゴールレンジャー」が乗り込む胴体・腕・足となるマシンが合体して完成する巨大ロボ。
圧倒的な高速機動を誇る。

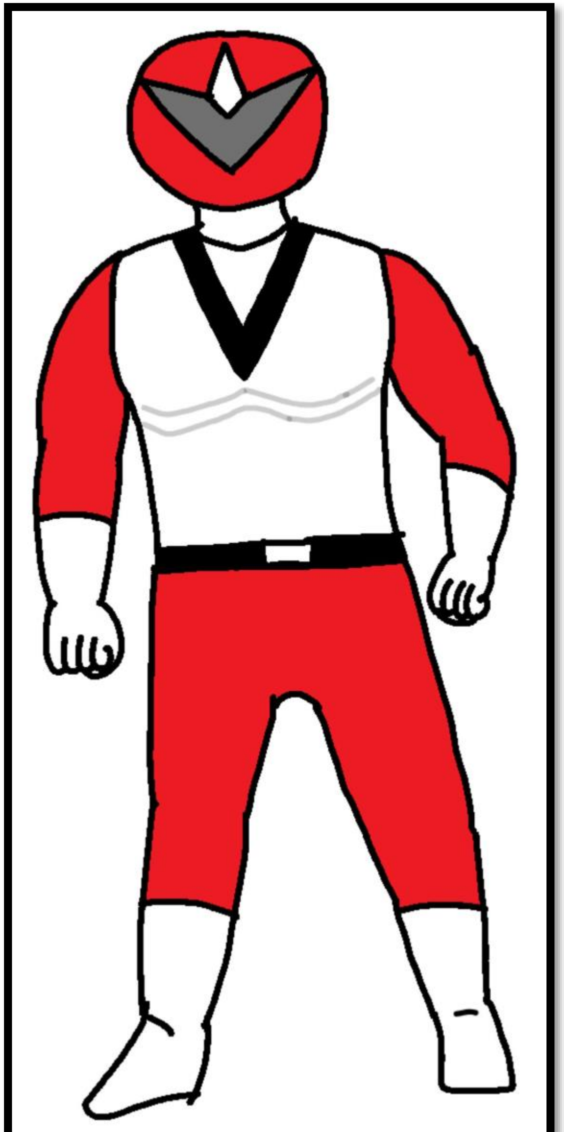
高さ:30m
重量:200t



↑素早い上に頑丈でつよい打撃力をも持つ。

ニンレッド

カゲレンジャー



・古来忍術を持ち合わせ、出自が今までのライザー戦士と違う赤いライザー戦士。下手したら最強格になりうるかもしれない。

・「ガドレンジャー」並みの剣術と斬撃力の高い光線技を持ち合わせている。

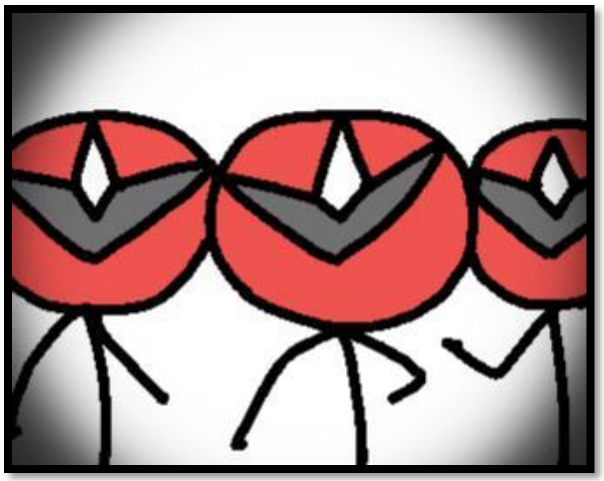


←「手表刀」

カゲレンジャーたちが持つ刀であり、刃部分から破壊光線を撃ち出せる。

ニンレッドのライザー超忍術

超分身



・自分の分身を
無限にを出現
させる事が可能。

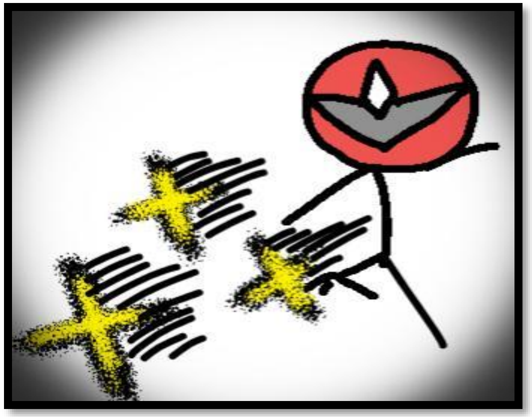
回転攻防



・高速回転し、高い
防御力と突進による
攻撃の両方を
兼ね備える。

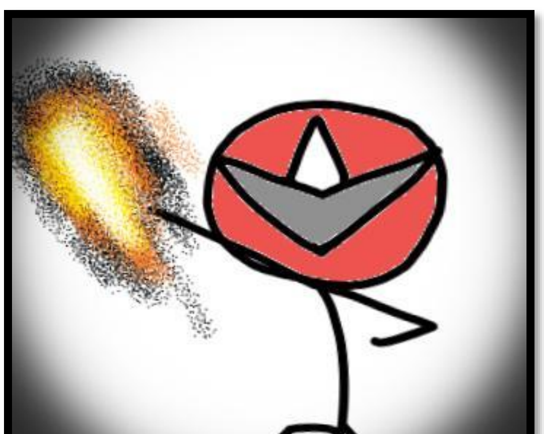
ニンレッドの光線技

光撃手裏剣



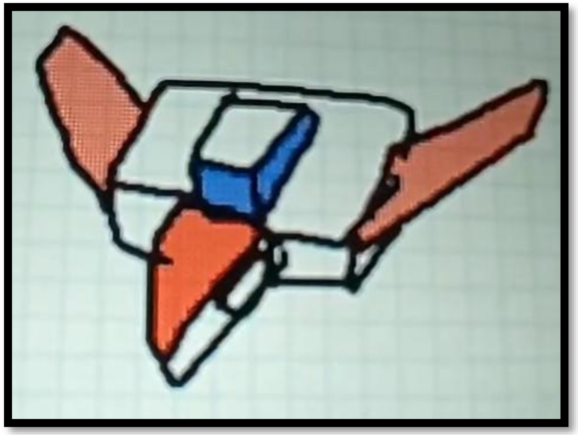
・破壊力がものすごく高い
光の手裏剣を飛ばす。

猛撃火球



・より強力な破壊火球を
投げ飛ばす。

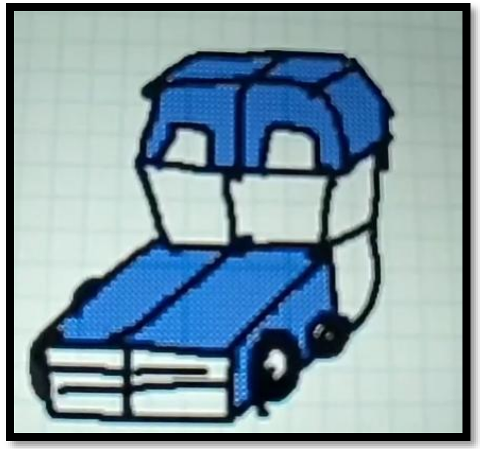
飛城丸



「ニンレッド」が乗る飛行城。

カクレダイオーの頭部・胴体となる

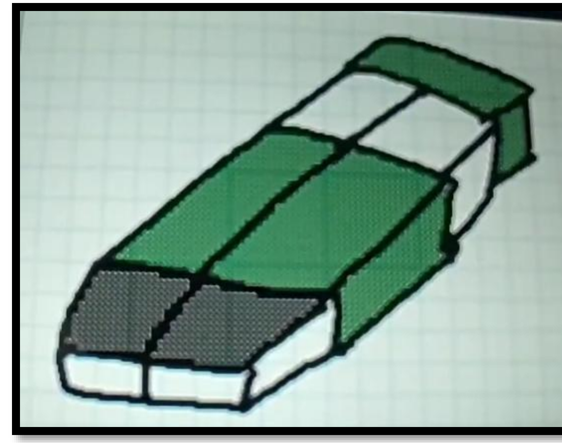
城車丸



「ニンブルー」が乗る大型車両城。

カクレダイオーの両腕部となる。

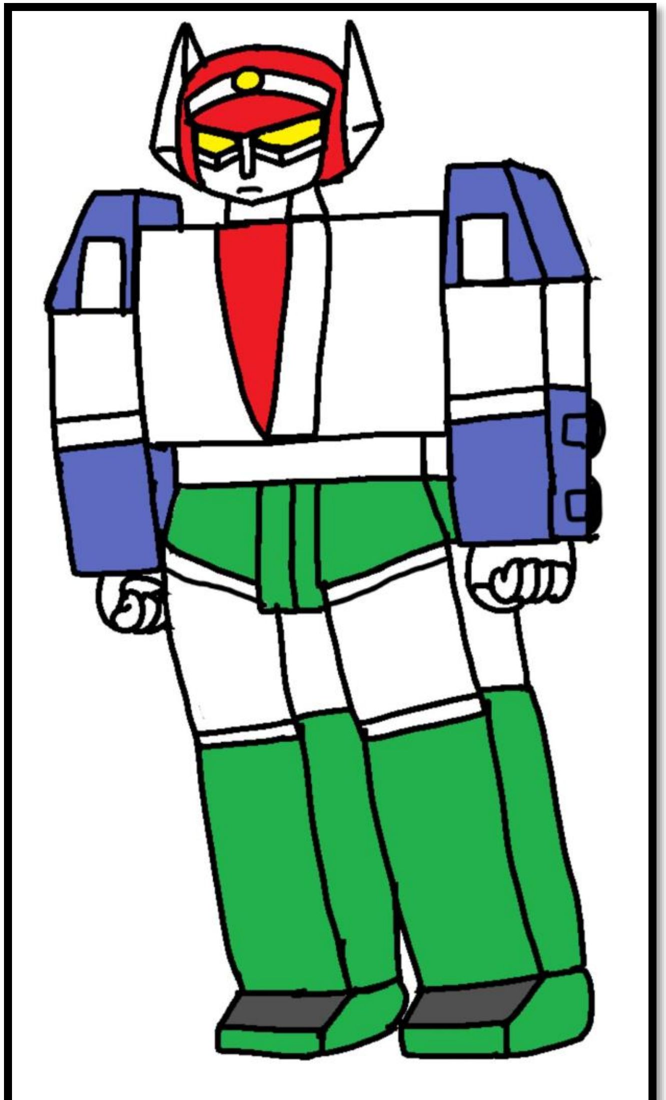
蛇城丸



「ニングリーン」の乗る蛇型のホバー式機動城。

カクレダイオーの脚部になる。

カクレダイオー



・「カゲレンジャー」が乗り込む胴体・腕・足となるマシンが合体して完成する巨大ロボ。ライザー超忍術との連動も可能とする。

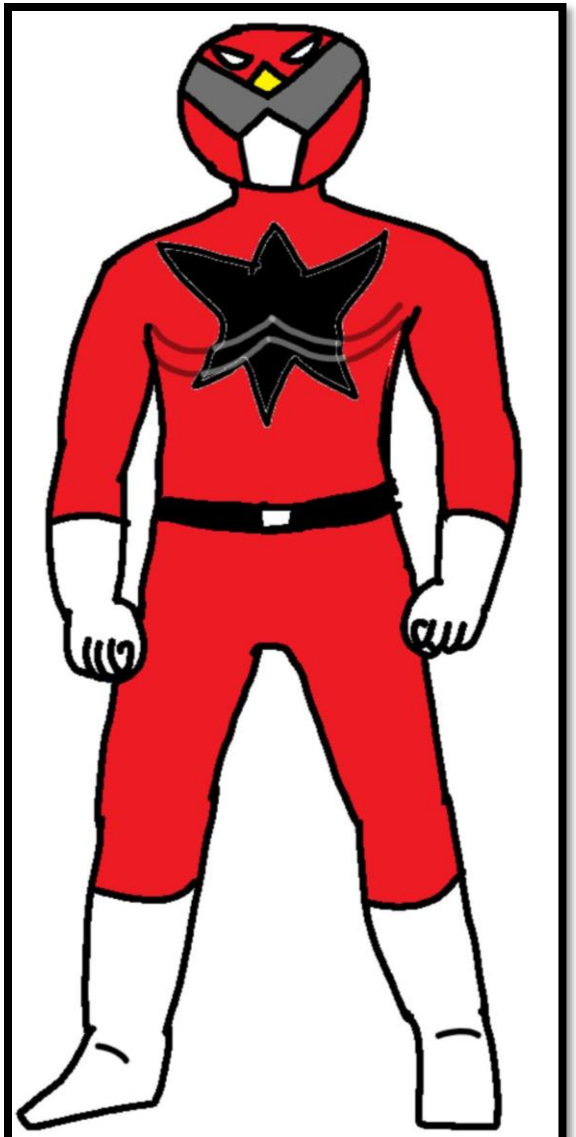
高さ:35m
重量:230t



↑丈夫さでも
高い強度を誇る

ゼンオウバード

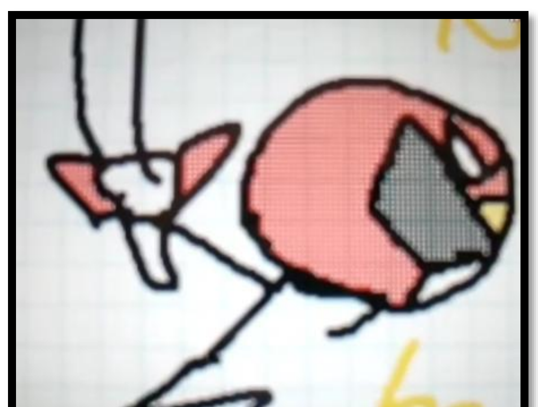
ゼンオウジャー



・赤鳥の能力と遺伝子を持つ
赤いライザー戦士。

・高速、飛行、格闘、剣術そして
光線技さえも今までのライザー
戦士を凌駕するほどの強さを持つ。

・幼少期に自然に暮らしていたところに
「デンイエロー」に拾われライザー戦士の
一員として成長し、脅威種族や敵獣人と
戦ってきた。

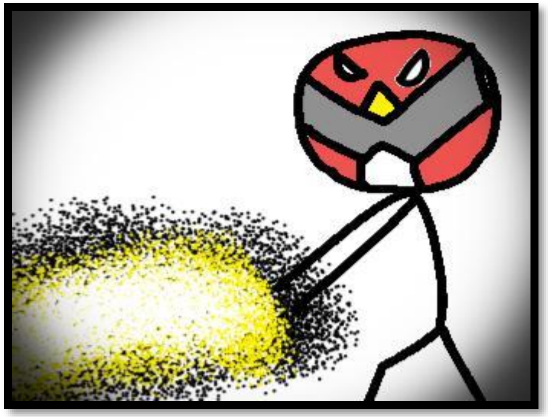


←ゼンオウ
ブレード

ゼンオウバード
の持つ斬撃力が
随一の剣。

ゼンオウバードの光線技

バドルウム風光線



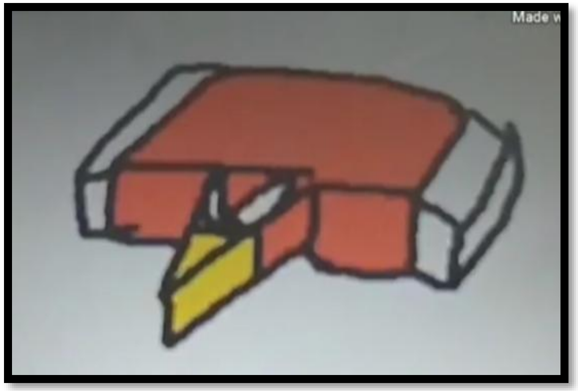
・全身のエネルギーを両腕に蓄積させて撃ち出す超破壊光線

サンダーウィンド



・両腕下部に生やした翼から電撃を交えた嵐を放つ。

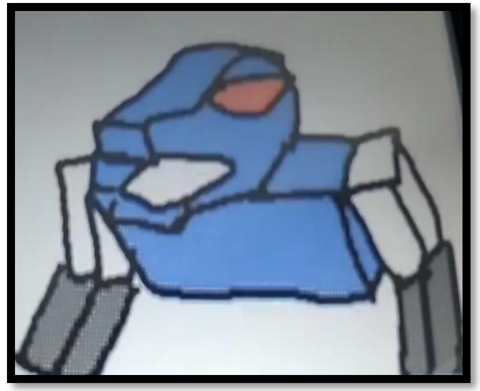
ゼンホーク



「ゼンオウバード」
が乗る鳥の
「鉄機獣」

ゼンオウダーの
頭部になる。

ゼンディラノン



「ゼンオウティラノ」
が乗る恐竜の
「鉄機獣」

ゼンオウダーの
両腕部となる。

ゼンライオス

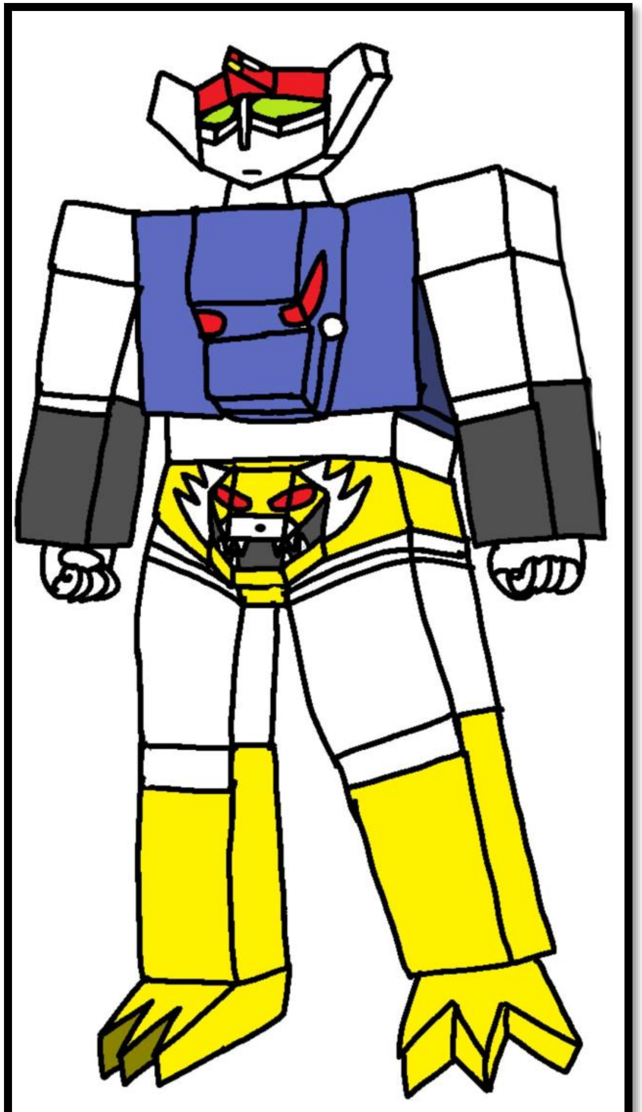


「ゼンオウライオン」
の乗るライオンの
「鉄機獣」

ゼンオウダーの
脚部になる。

※鉄機獣とはまるで動物の
ような動きをするマシンのこと。

ゼンオウダー



・「ゼンオウジャー」が乗り込む
頭・胴体・足となる鉄機獣が合体
して完成する巨大像人（ロボ）
野性的な打撃力・俊敏さが特徴。

高さ:30m
重量:210t



↑破壊光線さえも通さず
跳ね返すほどの防御力を持つ。

ライザー戦士たちには出自が
違えど心通わす唯一の故郷がある。
それがライザーの丘



彼らはこれからも増え続け、
様々な守闘伝説を築いてゆく。

そんな彼らの活躍は下記のコードから読み取って見ることができます。

最後まで見ていただきありがとうございました。

↑限定作品
特設サイト

↑歴代3作品
特設サイト